

JIU 薬学部国際教育の一環として、昨年に引き続き米国カルフォルニア大学リバーサイド校エクステンション (UCR-Extension) を拠点として、UCR-JIU Pharmacy Internship Program 2011 (2月20日-3月6日: 15日間) を行っています。この薬学生海外研修の特徴は2つあります。1つは、アメリカにおける薬学事情を自分の目で確かめること。もう1つは、海外でホストファミリーとの生活による異文化体験です。本日はその様子をメンバーの日記からお伝えします。



### ホストファミリーとの2日間

初めての海外ですごく興奮しました。見るものすべてが日本と違い驚きの連続でした。ホストファミリーの Yaira & Julio は優しく、色々と話しかけてくれたり、教えてくれたりと、とてもうれしかったのですが、私のリスニング力のなさで半分ぐらいしか分かりませんでした。そのため、初日はかなり凹んでしまい、ベッドの中で英会話の本を読んで勉強しました。まだまだ、自分から話しかけようとする緊張してしまい、上手く話せない自分がもどかしいです。(A.F.).



Our professors and friends saw us off at the Narita airport. I was very happy. I arrived at Los Angeles in the morning on February 20th. I felt it was as warm as Japan. Next day, I had a good time with host family. It was a nice day. So, I walked around the house with host family's daughter (K.K.).

海外研修2日目は、President's Day というアメリカの祝日でした。この日は、大統領ワシントンとリンカーンが2月生まれのことから、その功績を称える日として定められたそうです。私達は、ホストファミリーの子供達と野球をしました。みんなフレンドリーでいつの間にか打ち解けていました。その後、ホストファミリーが、私達の先輩が昨年ホームステイしたことを思い出し、楽しそうに話してくださり、先輩方が送られた手紙も見せてくれました。私達も先輩達のようになれたらいいな (T.S.).



ホームステイの2日間は英語でのコミュニケーションの難しさを痛感し、これから2週間やっていけるのかと不安になりました。しかし、ホストファミリーは気持ちが大らかな方で、私の片言の英語でもしっかり最後まで聞いて、答えてくれたことがうれしかったです。ホストファミリーの方ともしっかりたくさん話せるように、この2週間1日1つ目標を決めて英会話を磨き、一歩ずつ自分の夢に歩いていきたいと思います (Y.M.)。

### UCR 学生証が交付される

今日からメンバー17名は正式なUCR短期学生となり、オリエンテーションに臨みました。教室には80席以上もある広いところでしたが、私たち日本から来た17名は少数派で、中国からの4ヶ月集中英会話講義を受ける同年代の学生に囲まれ圧倒されました。UCR-Extension スタッフに伺ったところ、近年、韓国および中国からの英語研修を希望する学生が増加しているとのことでした。グローバル社会、そして、新興国の隆盛を肌で感じ、これから10年、20年先の日本はどうなるのか？ 圧倒される一日でした。

(田嶋公人)



## YELL FOR MATES

大学の仲間が、チャレンジするみんなを応援しています！

リスニング力やスピーキング力のなさでへこむのはみんな一緒。ジェスチャーや表情、気持ちなど、自分の持っている物をフルに使えば必ず伝わるよ(^^) Do your best! (Y.S.)

2週間は本当にあっという間です。異国ならではの体験がたくさん出来ると思います。言葉の壁をあまり意識し過ぎないで、色んな事にチャレンジして、たくさんものを吸収してきてください。この仲間と一緒に過ごすこの一瞬を大事にして、仲間との絆を深め、いっぱい思い出を作ってきて下さい。(S.K.)

今回の海外研修の17人参加すると聞いて、一期生としてとても嬉しいです。私も自分のリスニング力に悔しい想いをしました。でも、恥は「一時の恥」です。文法や発音を気にして話さないより積極的に自分から英語を話し、質問すること。私たちのテーマは「AwayをHomeに！」でした(笑) 2週間はとても短いのでスポンジのように吸収して来て下さい。(Y.T.)

「お疲れさまです。一年前、英語が全く話せなくて困惑していた自分を思い出します。英語が上手く喋れなくても、伝えようとする気持ちがあれば相手にも何かきくと伝わるはず。ホストファミリーとの交流や施設見学など、日本では経験できない貴重な事ばかりだと思うので、積極的に行動して、実りの多い研修にしてきてください！日本から応援しています。」 (N.I.)